

1 開催日等

日時	令和4年11月4日（金）（書面開催）
議事	1 静岡県ごみ減量・リサイクル推進委員会の取組について 2 県の施策について（報告）
配布資料	<p>○議事資料</p> <p>静岡県ごみ減量・リサイクル推進委員会の取組について</p> <p>資料1…静岡県循環型社会形成計画の推進</p> <p>資料2…食品ロス削減に向けた取組</p> <p>資料3…海洋プラスチックごみ防止に向けた取組</p> <p>資料4…本県の一般廃棄物の排出量等について（令和2年度実績）</p> <p>資料5…プラスチック資源循環法の施行について</p> <p>資料6…令和4年度の県の取組（キャンペーン等）</p> <p>静岡県ごみ減量・リサイクル推進委員会設置要綱</p> <p>○添付資料</p> <p>第4次静岡県循環型社会形成計画（冊子）</p> <p>ふじのくに教えて食品ロス削減投稿キャンペーンリーフレット</p> <p>静岡県海洋プラスチックごみ防止「6R県民運動」基本方針</p> <p>海洋プラスチックごみ削減実践キャンペーンチラシ</p> <p>質問票</p>

2 委員からの意見

県の施策について下記のとおり意見があったため、今後の施策の策定や普及啓発の促進に活用する。

- ①リサイクルを名目に回収された使用済みプラスチックや古着が途上国の人々や環境に大きな悪影響を及ぼしている実態を県民に伝えて、真のゴミ減量を考え、実践するよう働きかけをしてはいかがか。
- ②天ぷら廃油が、航空機から出る二酸化炭素の量を減らす効果がある「SAF（持続可能な航空燃料）」の原料として注目されている。静岡県として有効利用することを実践してはいかがか。
- ③少子高齢化が急激に進み、高齢者の使用済み紙パンツの量が急増している。県内でもリサイクルに向けて検討し始めている市町があり、静岡県としても実践に向けて検討してはいかがか。